ジオトラストユーザ向け CertCentral簡易ガイド (クーポン/バウチャー利用)

2024年1月16日更新



目次

- 1. 申請前の準備
- 2. プラン/証明書の新規申請
- 3. 更新申請(サーバ証明書/プランの更新)
- 4. 再発行申請(証明書の更新)
- 5. 組織/ドメインの認証
- 6. 証明書の取得
- 7. サイトシールの取得

- : page 3
- : page 11
- : page 19
- : page 23
- : page 26
 - : <u>page 31</u>
- : page 34

申請前の準備

証明書の発行まで



比較検討/お見積り



製品ごとの特長を比較検討し、該 当する製品のお見積書を取得して ください。



CSR作成



サーバIDを申請・取得するために認証局へ提出するCSRを 作成してください。



オンライン申込&お支払





画面の流れに沿って必要事項をご入力ください。また、案内 に沿ってお支払いを完了させてください。証明書の販売代理 店からご購入する場合は販売代理店にご連絡ください。



認証/証明書の発行通知





お申込み情報を基に認証(発行審査)後、発行のお知らせをEmailで送付します。 証明書は通常3営業日以内で発行されます※。



SSL/TLSサーバ証明書のインストール







弊社サイトにある解説と動画をご覧いただき、サーバへ証明書をインストールしてください。インストール後は、「SSLインストールツール」で証明書のインストールに不備が無いかご確認ください。 また、ウェブサイトに信頼の証となる「サイトシール」をご掲載ください。

※ 問題なくスムーズに認証が進んだ場合になります。お申込み内容によっては3営業日以上の日数を要する場合もございます。

CertCentral アカウントの作成(初回時のみ)



「ユーザ名」はCertCentralへのサインイン時に提示いただく IDとなります。「メールアドレス」とは別に指定できますの でログインの際はご注意ください。 下記のリンク先より証明書の新規お申込みと同時にアカウント開設ができます

https://www.geotrust.com/jp/support/ssl-validation-process

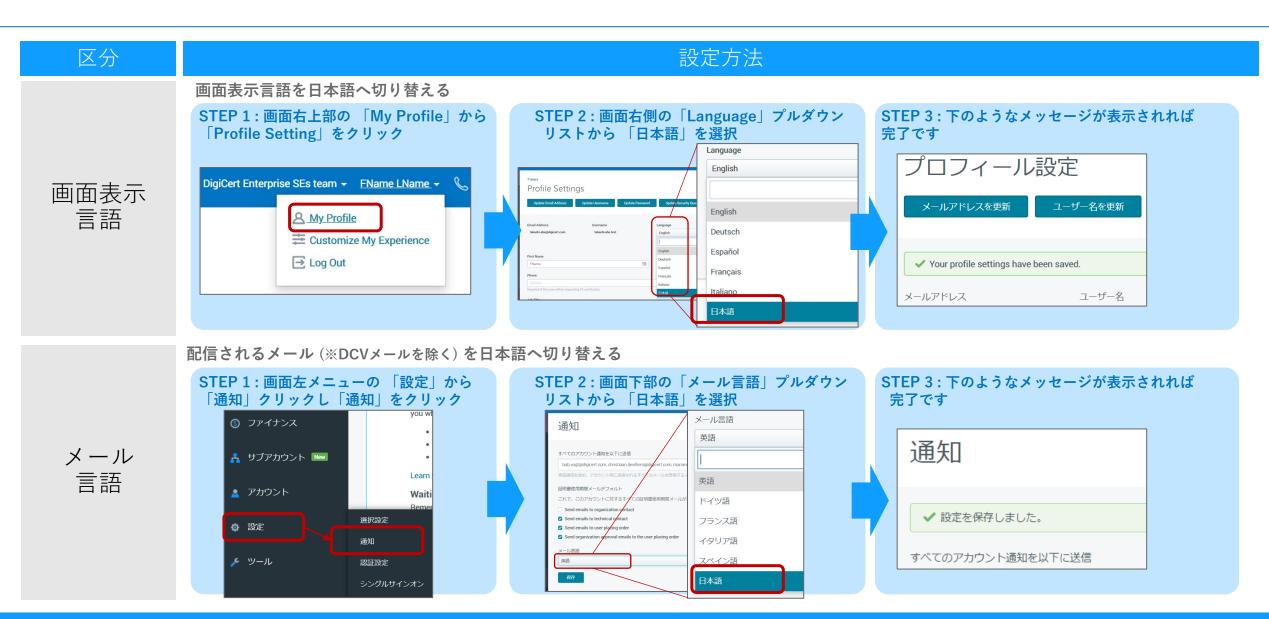
- ① CertCentralのアカウントをお持ちでない方は上記URLにアクセスし、最下部の「5. 発行&インストール」から申請製品に対応した「新規お申込みはこちら」をクリックしてください
- ② アカウント作成ページに必要事項をご入力ください
- ③ 初めに、CertCentralのメイン管理者(Administrator)様となるご担当者様の情報を入力します
- ④ 次に、主にアカウント管理を行う企業・組織の情報を入力 します
 - ※組織情報はサインイン後、追加、削除等が可能です
- (5) 最後に、主にアカウント管理を行う企業・組織の情報を入力します ※ユーザはサインイン後、追加、削除等が可能です
- ⑥ サインアップ後、P11(プラン/証明書の新規申請:証明書情報の入力)を 参考に引き続き証明書の申請手続きをお済ませください

CertCentral アカウントの作成:バウチャーによるご申請の場合のご注意

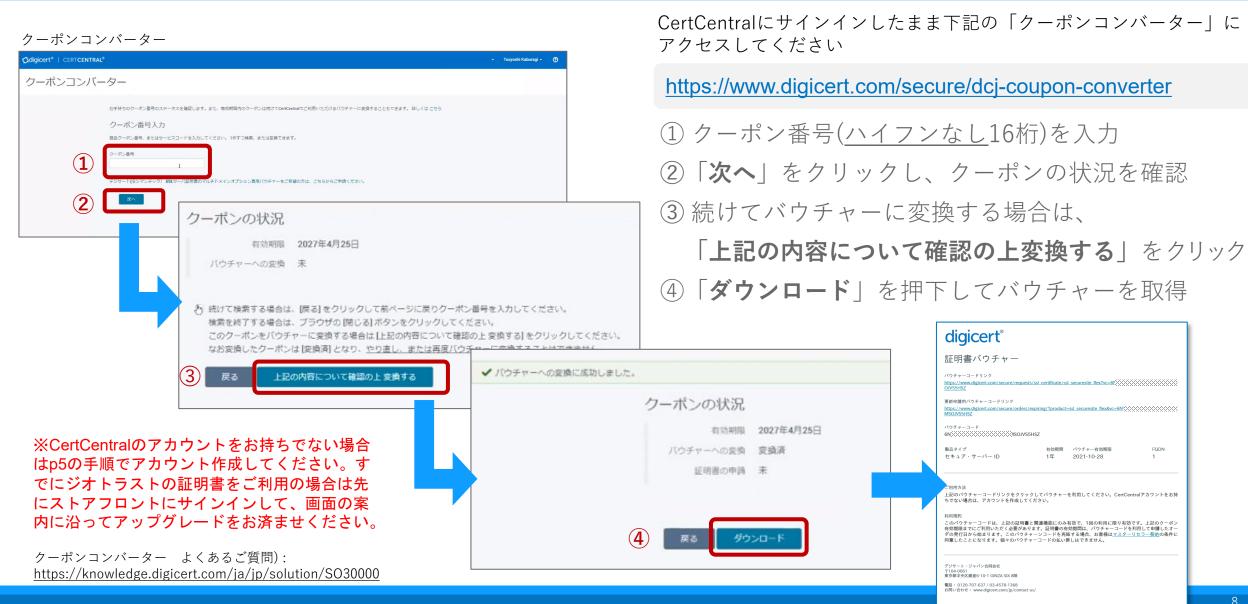


- ・アカウント開設直後、製品が指定された状態で申請ページが表示されますが、バウチャーをご利用の場合はこのまま申請を続けずに、左上のデジサートロゴをクリックしてCertCentralのトップページへお進みください
- ・ これでバウチャー利用者向けのアカウント開設 は終了となります

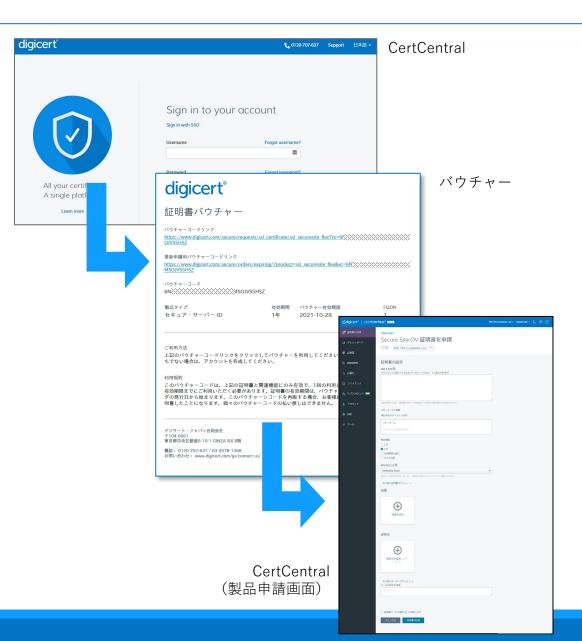
CertCentralを日本語でご利用いただくための各種設定について



クーポンお持ちのユーザ:「クーポンコンバーター」でバウチャーへ変換



バウチャーをお持ちのユーザ:バウチャーURLから証明書の申請



①CertCentralのアカウントにサインイン

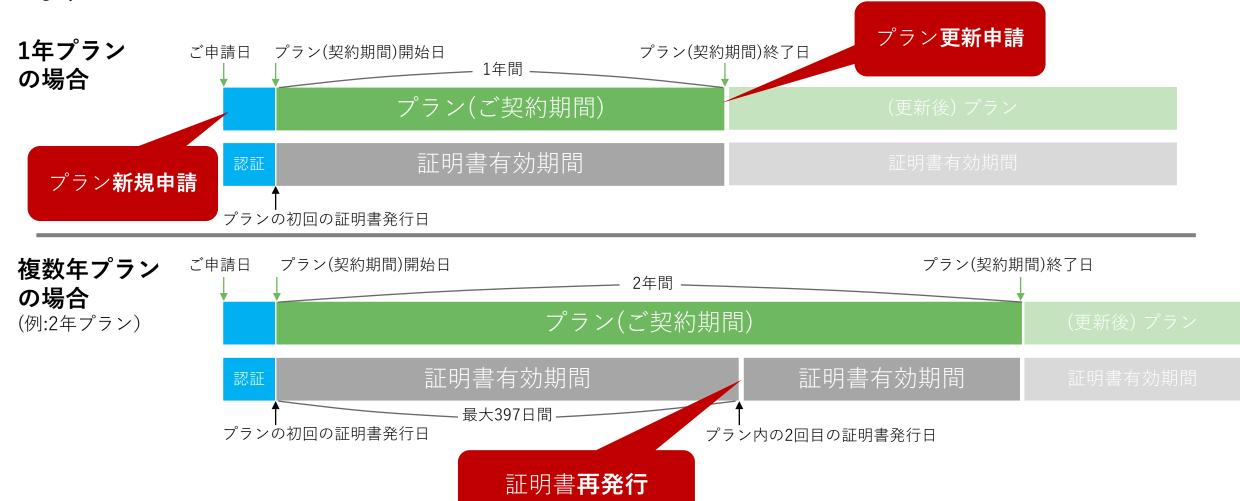
- ・アクセスが初めての場合はCertCentralのアカウントを作成いただきま す。技術担当者情報を入力してください
- ② ブラウザでバウチャーURLをクリック
 - ・新規申請と更新申請と異なるURLがございますので適切なURLにアクセスしてください(手順の詳細はp11以降をご参照ください)
 - ・または、下記URL からバウチャーコードを入力

https://www.digicert.com/voucher/

- ③製品申請画面で申請
 - ・通常の手順に沿って申請団体情報をご確認ください
 - ・後述のセクション「新規申請」「更新申請」をご覧ください
 - ・使用済みのバウチャーはご利用いただけません、また予めバウチャー ご購入時に指定された製品、年数、登録FQDN数以外の指定はできません

CertCentralにおけるプランと証明書の「有効期間」、「更新」および「再発行」

プランのご契約期間内に最長397日有効な証明書を繰り返しご取得、継続してご利用いただけます



プラン/証明書の新規申請

プラン/証明書の新規申請

CertCentralのトップページ



- 1. CertCentralにサインインしてください
- 2. バウチャーの1つ目のURLをクリック またはブラウザのURL欄にコピー&ペースト して申請画面を開きます。コピーする場合は URLの最後まで含まれないとエラーになりま すのでご注意ください。
- 3. 下記URL からバウチャーコードを入力して アクセスすることもできます https://www.digicert.com/voucher/

バウチャー券面



エラー等お困りの場合はこちら;バウチャーに関するよくあるご質問 https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO23021.html

プラン/証明書の新規申請:証明書情報の入力

Secure Site OV 証明書を申請



バウチャーコードが正しく適用されたことを示すメッセージが表示されていることを確認

必須

CSRの設定

- ・「クリックしてCSRファイルをアップロードする」をクリックしてCSR(テキストファイル形式)をアップロードしていただく、または
- ・入力欄にクリップボードからCSRを貼り付けてください。

必須

コモンネーム / SAN

- ・初期状態からCSRを貼り付けた場合、CSRの内容から 抽出したコモンネーム(Subject CN)を自動設定します。
- ・任意の値に上書き可能です。CSRの内容と異なる値を入力した場合、当欄に設定した値が優先して申請に利用されます。

有効期間

バウチャー利用の場合、規定された年数が指定されていることをご確認ください。

プラン/証明書の新規申請:DCV(ドメイン名の利用権確認)方式の選択

DCV方式の選択



その他の証明書オプション



DCV方式の選択

ドメイン名利用権確認(DCV)の方式を以下から選択します。

- ・メール (Verification Email) 【推奨】
- ・ファイル (HTTP Practical Demonstration) 【推奨】
- DNS TXT (DNS TXT Record)
- DNS CNAME (DNS CNAME Record)

任意

必須

DCVメールの言語設定

ドメイン認証 (DCV) のメール言語を指定します。 Japaneseにしていただくことで日本語でのメールが届きます。

任意

その他の証明書オプション

デフォルトの証明書発行フォーマットはApache/Linuxで一般的なcrt 形式となります。NginxやWindowsのIISやなど向けにpemやp7bフォーマットの証明書が必要な場合は「その他の証明書オプション」をクリックし、サーバをお選びください。なお、証明書発行後にも任意のフォーマットでCertCentralからご取得いただけます。

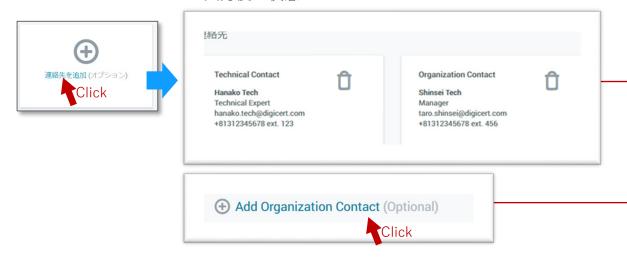
※クイックSSLプレミアム製品はサーバープラットフォームの選択はありません。

プラン/証明書の新規申請:組織/連絡先情報の入力

組織・担当者情報欄:入力前の状態



入力後の状態



OV/EVの場合 必須

組織情報 (EV/OV証明書の場合必須)

- ・証明書に記載する組織の情報を入力します。
- ・事前登録・認証済の組織名がCSRから抽出した組織名(Subject O)と一致した場合は、組織の所在地などの情報を登録・認証済の情報から自動設定します。
- ・「組織を追加」→「新しい組織」を選択いただき新しい組織を登録 いただくことも可能です。

必須

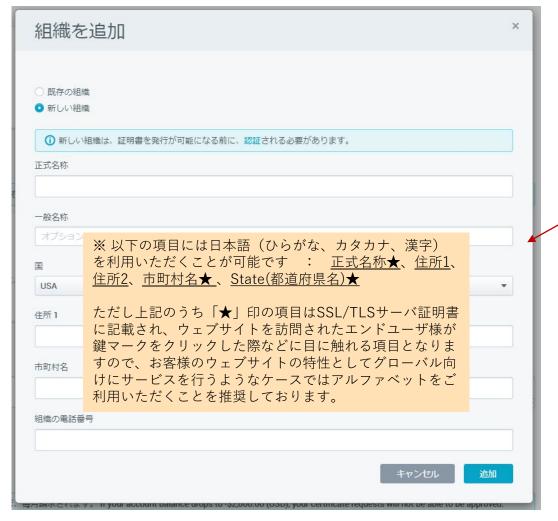
連絡先情報

- ・証明書の申請に関する「申請責任者(Organization Contact)」と「技術担当者(Technical Contacts) | を設定することができます。
- ・OV/EV証明書の場合「申請責任者」を必ずご入力ください。
- ・EV証明書の場合は「認証済み連絡先(Verified Contact)」に申請責任者をご指定ください。
- ・CSRの組織名(Subject O)と一致する組織が登録済みの場合、登録済みの組織の担当者情報が自動設定されますが、別の担当者への変更も可能です。
- ・「申請責任者」にFirstName LastName などのダミー情報が表示されている場合、<u>右上のゴミ箱マークをクリックして削除し、「+</u>Add Organization Contact」から正しい情報にしてください。

連絡先情報の詳しい変更方法については以下のFAQを併せてご参照下さい https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO23076.html

プラン/証明書の新規申請:組織情報の入力例

新規組織(Org)登録時の組織情報入力例



組織情報の入力項目の説明・入力/選択例

項目名	概要	入力/選択例
正式名称	【 <u>証明書のSubject O</u> 】 申請団体の正式名称 (日本語、英語いずれも可)	・<日本語組織名の場合>: デジサート・ジャパン合同会社 ・<英語組織名の場合>: DigiCert Japan G.K.
一般名称	<入力不要>	
国	【 <u>証明書のSubject C</u> 】 「Japan」を選択	Japan
住所1	申請団体所在地・市区町村よ り下のレベル(番地等)	例1:6-10-1 Ginza 例2:580-16 Horikawa-cho
住所2	<入力不要>	
市町村名	【 <u>証明書のSubject L</u> 】 申請団体所在地・市区町村名	例1 : Chuo-ku 例2 : Kawasaki-shi
State	【 <u>証明書のSubject S</u> 】 申請団体所在地・都道府県名	例1:Tokyo 例2:Kanagawa
Zip Code	申請団体所在地・郵便番号	104-0061
組織の電話番号	申請団体の電話番号	03-4560-3900

その他のパターンの記入例については以下のFAQを併せてご参照ください。 https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO22977.html

プラン/証明書の新規申請:連絡先情報の入力例

新規担当者(Contact)登録時の担当者情報入力例



担当者情報の入力項目の説明・入力/選択例

	項目名	概要	入力例
	名	担当者氏名の名	Taro
	氏	担当者氏名の氏	Nihon
/	役職名	担当者の役職名	Manager
	メール	担当者の電子メールアドレス	taro.nihon@digicert.com
	電話	担当者の電話番号	03-4560-3900
	内線	【任意】担当者の内線番号	123

CertCentralの申請時に扱う「担当者」の種類と役割

- ・**Organization Contact**/申請責任者(OV/EV証明書には必須):証明書の発行対象となる申請団体(Subject O)を代表する担当者としてご登録いただきます。組織の認証のために申請の意思確認(電話認証)が必要な場合、デジサートからご連絡を差し上げます。
- ・**認証済み連絡先**(**Verified Contact**)(EV証明書には必須):申請団体を代表してEV証明書を申請する権限をもっている方をご登録いただきます。組織の認証が必要な場合は、デジサートよりApproval Emailを送信し、承認操作をいただきます。EV証明書の組織の認証では、申請担当者ではなく、認証済み連絡先(Verified Contact)宛へご連絡を差上げます。
- ・**Technical Contact/技術担当者**: Organization Contactのサポート役となる担当者。 Technical Contactの登録は必須ではありません。登録が無い場合、ご申請に関わるご連絡はOrganization Contactにご案内します。

プラン/証明書の新規申請:その他のオーダー情報入力



その他のオーダーオプション

以下の詳細設定が可能です。

- ・「**管理者への連絡事項**」:管理者(証明書リクエストの承認者)に対する メッセージを設定できます。
- ・「**オーダーの更新メッセージ**」:有効期間満了前の更新案内に含めるメッセージを設定できます。
- ・「**追加のEメール**」:申請者に加えて、申請関連のメールの送信先を追加することができます。

支払い情報

バウチャー利用の場合、正しいバウチャーコードの使用が規定されていることをご確認ください。

証明書サービス規約

リンク先の規約をご確認いただき、チェックボックス=ONにしてください。

ト「証明書の由語」を

以上で申請は終わりです。「証明書の申請」を押下して 申請を完了させてください。 任意

必須

更新申請(サーバ証明書/プランの更新)

更新申請(サーバ証明書/プランの更新)

ストアフロントからインポートされた「サーバ証明書」やプランの更新はご契約終了の90日前よりバウチャー(有償)を使って更新できるようになります。 1~3年のプランをご契約の場合は再発行メニューから、期間内に最長397日有効な証明書を無償で繰り返しご取得、継続してご利用いただけます。

「証明書」→「有効期間間近の証明書」から



「有効期間間近の証明書」メニューでは以下の要領でアクション(一覧の右端のリンク文言)が変化します。

- ・【プラン】または【サーバ証明書】が有効期限を迎える場合:「今すぐ更新」
 - **→ 新しいバウチャーからプランを更新してください**
- ・【証明書】が有効期限を迎える場合:
 - → 「今すぐ再発行する」から証明書を再発行してください

更新申請(サーバ証明書/プランの更新):バウチャーの利用

CertCentralのトップページ

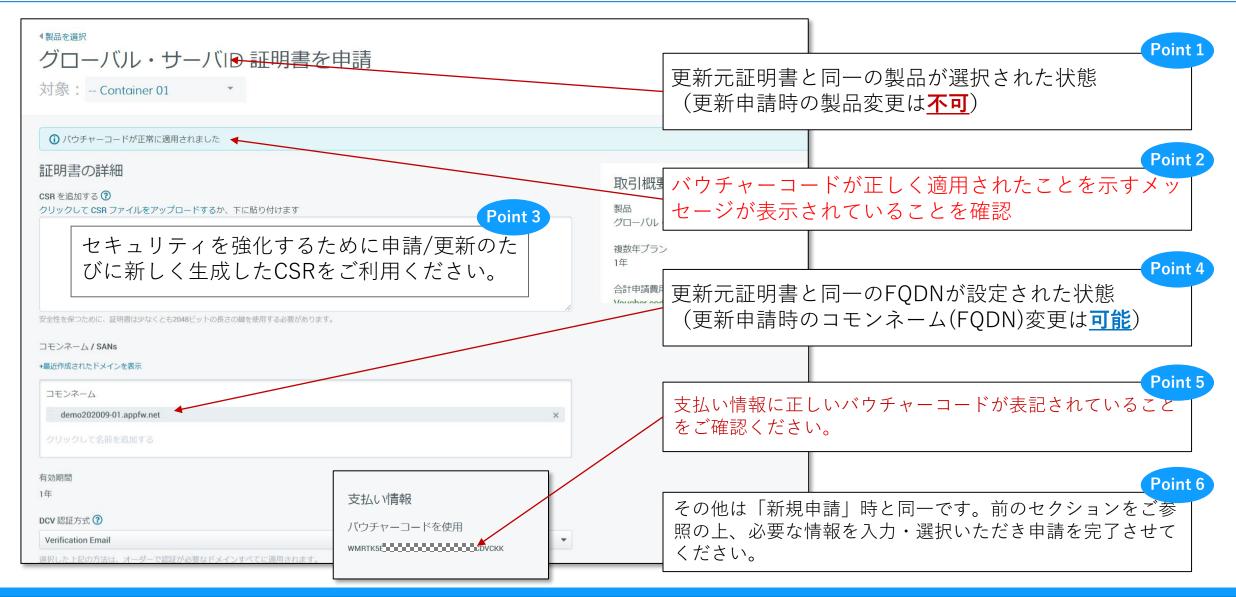


- 1. CertCentralにサインインしてください
- 2. バウチャーの2つ目のURLをクリックでまたはブラウザのURL欄にコピー&ペーストして申請画面を開きます下記URLからバウチャーコードを入力してアクセスすることもできますhttps://www.digicert.com/voucher/
- 3. 更新対象を選んで「今すぐ更新」をク リック

バウチャー券面



更新申請(サーバ証明書/プランの更新):更新申請情報の入力



再発行申請(証明書の更新)

再発行申請(証明書の更新)

サーバ証明書有効期間またはプランの契約期間中に、最長397日有効な証明書を無償で繰り返しご取得、継続してご利用いただけます。証明書を再発行してもオーダー番号は変更しません。

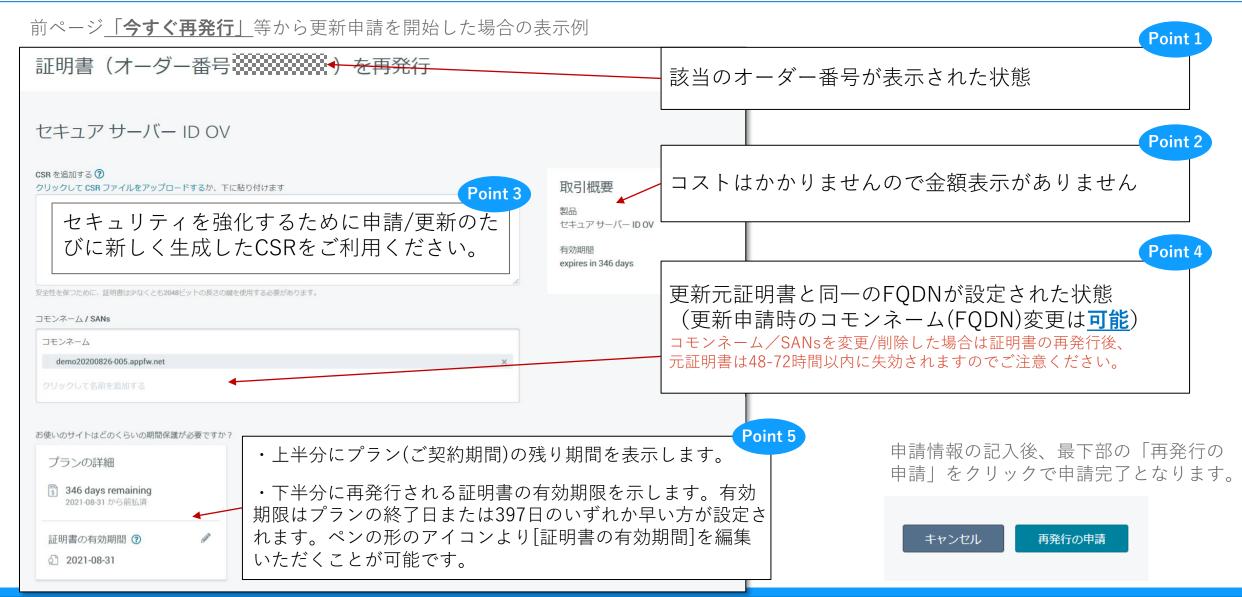
「証明書」→「有効期間間近の証明書」から



「有効期間間近の証明書」メニューでは以下の要領でアクション(一覧の右端のリンク文言)が変化します。

- ・【プラン】または【サーバ証明書】が有効期限を迎える場合:「今すぐ更新」
 - **→ 新しいバウチャーからプランを更新してください**
- ・【証明書】が有効期限を迎える場合:
 - **→ 「今すぐ再発行する」から証明書を再発行してください**

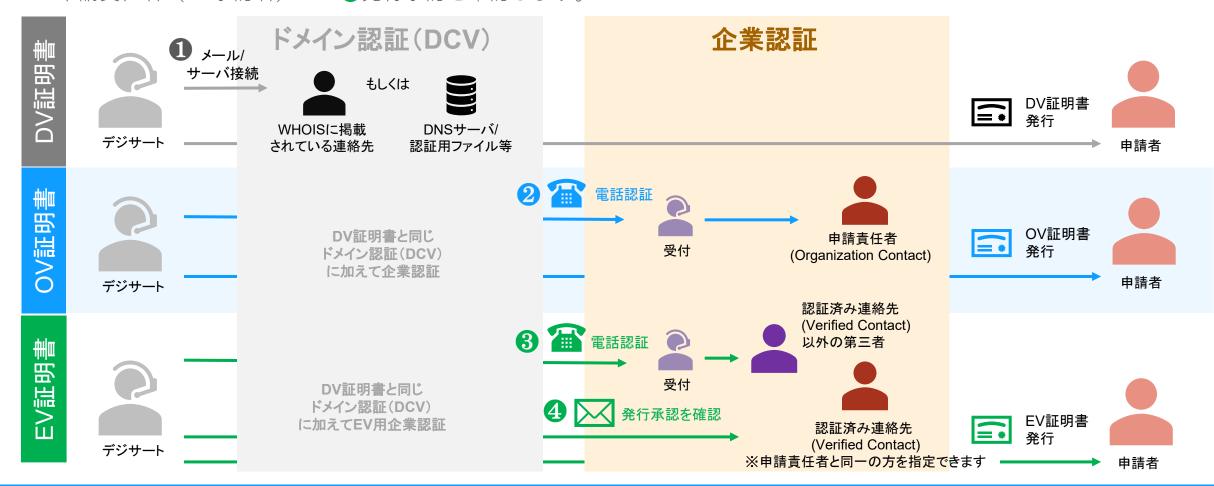
再発行申請(証明書の更新):申請情報の入力



組織/ドメインの認証

デジサートによる認証の連絡

- 証明書申請後、デジサートは①ドメイン認証(DCV)を行い、OV/EV証明書の場合は企業認証も行います。
- ・ OV証明書は申請責任者への②電話認証を、EV証明書は申請責任者以外の第三者への③電話認証の後、 申請責任者(EV承認者)への④発行承認を確認します。



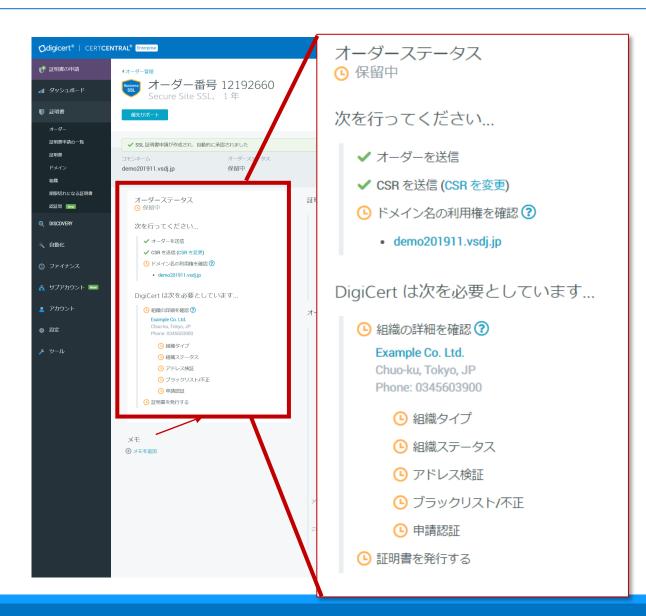
証明書の認証

- ・ご申請後、ご申請内容に応じて認証プロセスを開始します
- ・認証のひとつである「**ドメイン名利用権確認(DCV)**※」は、ご申請時に選択した内容にそって手続きをすすめ、認証を完了してください ※SSL/TLSサーバ証明書の申請者または申請団体が証明書を発行する対象のドメイン名に対する所有権/管理権限を持つことを確認するためのプロセス

CertCentralでご選択可能なDCV方式

DCV方式	内容	補足
メール 認証	規定のメールアドレス宛に送信されるDCVメールをドメイン名所有者が受信のうえ承認操作をいただくことでドメイン名利用権を確認する方式です。	宛先: WHOISに掲載のアドレスおよび「規定ホスト名@確認対象のドメイン名」で構成されるメールアドレス件名: [Domain Approval] ドメイン名の利用権確認のお願い: [確認対象のドメイン名] 送信元アドレス: no-reply@digitalcertvalidation.com (OV/EV証明書の場合) または no-reply@geotrust.com (DV証明書の場合)
ファイル 認証	CertCentralの画面またはAPIを通じて弊社が提供するランダムな認証トークンをインターネット経由でアクセス可能なウェブサーバ上の規定の場所にアップロードしていただき、弊社がこれを確認することによりドメイン名利用権を確認する方式です。	設置場所: http://<確認対象のドメイン名>/.well-known/pki- validation/fileauth.txt
DNS TXT 認証	CertCentralの画面またはAPIを通じて弊社が提供するランダムな認証トークンをDNS TXTリソースレコードとして登録・公開していただき、弊社がこれを確認することによりドメイン名利用権を確認する方式です。	設置例 : < 確認対象のドメイン名> TXT <認証トークン >
DNS CNAME 認証	CertCentralの画面またはAPIを通じて弊社が提供するランダムな認証トークンをDNS CNAMEリソースレコードとして登録・公開していただき、弊社がこれを確認することによりドメイン名利用権を確認する方式です。	設置例: < <mark>認証トークン>.<確認対象のドメイン名> CNAME</mark> dcv.digicert.com

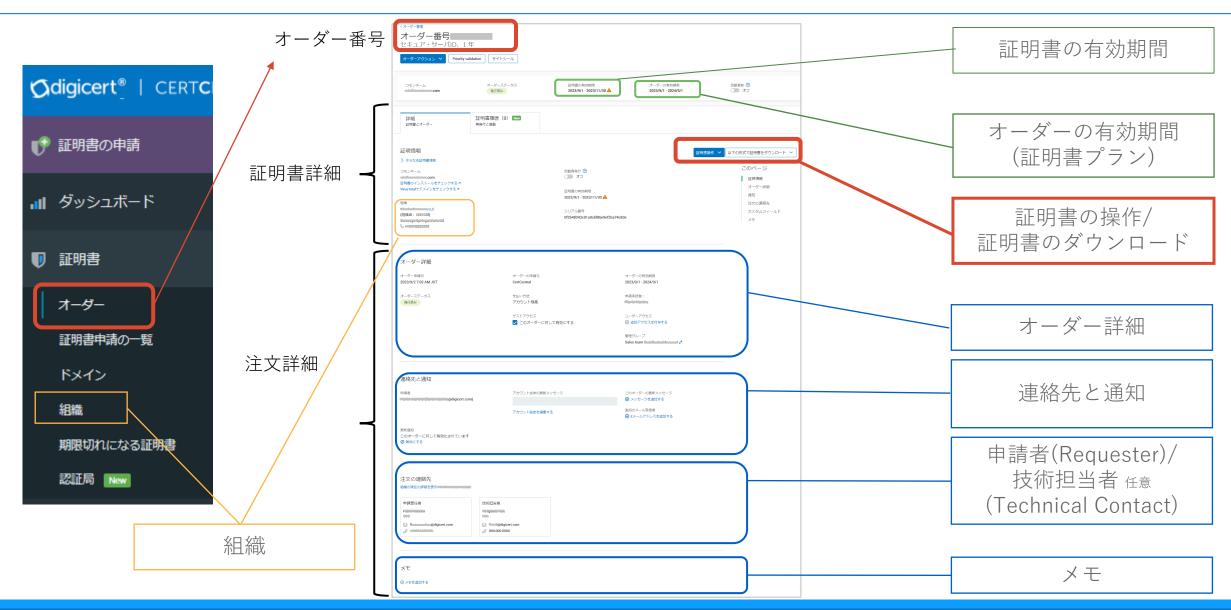
認証のステータス確認



証明書申請後、発行までの進捗状況を確認することができます。DCV(ドメイン名利用権確認)方式の変更などが可能です。

- ②全て緑のチェック () が入っていれば証明書を取得する準備が整っております
- ③オレンジ色の時計アイコン(①)の項目についてはリンクをクリックして適宜認証完了に必要なご対応をお願いします
- ④ご不明な点があれば弊社サポートまでご連絡ください

オーダーページの構成例 (サンプル)



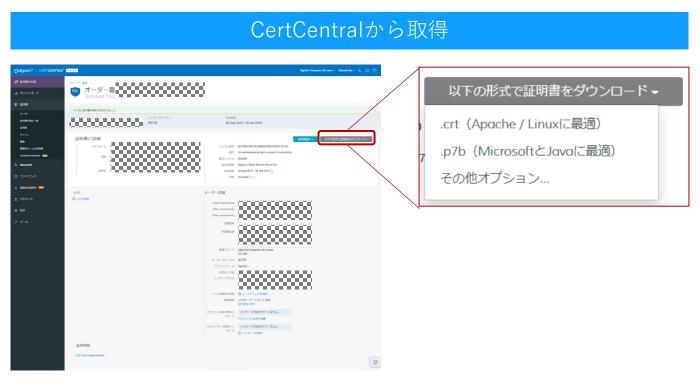
証明書の取得

発行された証明書の取得

- ・認証が終わりましたらメールもしくはCertCentralから証明書を取得することができます
- ・お客様の環境(サーバーの種類や配布方式)に応じて複数のフォーマット・ファイル形式から最適なフォーマットを選択していただくことが可能です
- ・証明書のインストール方法についてはサポートページ「インストール手順」をご覧ください https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOT0002.html

メールから取得 [コモンネーム] 証明書発行のお知らせ 送信元 DigiCert <admin@digicert.com> 「アカウント代表組織名] 本文 [申請者(User Placing Order)氏名] 様 (日本語 [ドメイン名]の証明書申請が承認されました。 証明書のオーダー番号は[オーダー番号]です。 選択時、 抜粋) 本メールに新しい証明書を添付しています。

- ① 申請者(User Placing Order)と「有効期間間近の証明書」宛に証明書発行の通知メールが送信されます
- ②メールから証明書を証明書を取得してください



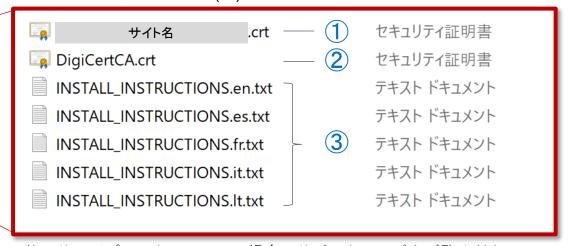
- ① 左メニューの「証明書」>「オーダー」> 該当[オーダー番号]をクリック
- ②「以下の形式で証明書をダウンロード」より証明書を取得してください

添付ファイルに含まれる証明書の形式 (サーバプラットフォーム=Apacheを選択(デフォルト)いただいた場合)

■発行通知メール (例)



■ZIPファイルを展開した状態 (例)



他のサーバプラットフォームの場合はサポートページをご覧ください https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOT0002.html

No	圧縮ファイル内のファイル名	内容	備考
1	[サイト名].crt	サーバ証明書 (End-Entity証明書)	今回申請・発行されたお客様のウェブサーバ用のSSL/TLSサーバ証明書 (End-Entity証明書)
2	DigiCertCA.crt	中間CA証明書(<mark>※1</mark>)	お客様のEnd-Entity証明書と併せてサーバーにインストールしてください(※1)。
3	INSTALL_INSTRUCTIONS.[言語名].txt	インストール手順書	当資料作成時点では、発行通知メールの添付ファイルに含まれるこれらの手順書は日本語に未対応です。ご不便をおかけし申し訳ございません。 サーバへのインストール手順について不明点がありましたらサポートページをご覧ください。

※1:中間証明書は定期的に変更されます。新しい(End-Entity)証明書を取得された場合はその都度、以前に利用した中間証明書を再利用せず、添付されている最新の中間証明書をサーバにインストールいただけますようお願いいたします。詳細はこちら: https://knowledge.digicert.com/ja/jp/alerts/ALERT2709.html

サイトシールの取得

サイトシールの取得



- ① $\pm \lambda = 1 0$ 「証明書」 > $[\mathbf{1} \mathbf{2} \mathbf{4} \mathbf{5} \mathbf{5}]$ 該当 $[\mathbf{1} \mathbf{2} \mathbf{3}]$ 号をクリック
- ②「証明書操作」>「サイトシール」をクリック
- ③シールの種類、大きさなどの設定をお選びください
- ④ プレビューを確認できます。
- (5) シールの設定が決まったらタグをコピーしてシールを掲載 したいページのHTMI ソースに貼り付けてください
- ⑥ サイトシールをクリックして下記のようなスプラッシュ ページが正しく表示されることをご確認ください。

サイトシールのサンプル



powered by digicert

CertCentralで発行した証明書に対して一度生 成したシールスクリプト(HTML/JavaScript コード)は、該当のオーダーを更新いただいた 場合は、同一のシールスクリプトを更新後も 継続して利用いただくことが可能です。 何らかの理由で「新規申請」扱いで証明書を 取得された場合は、同一FODN上のウェブサ イトであっても、以前のシールスクリプトを 使いまわすことはできませんのでご注意くだ さい。

サイトシールの掲載に関する詳細は以下Knowledgeを参照してください。 [CertCentral] サイトシールについて

https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SOT0001.html



更新のお知らせ

更新のお知らせ(CertCentralコンソールでの確認方法)

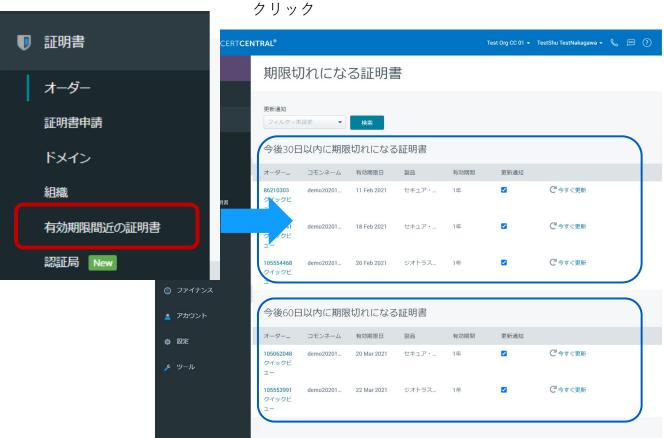
証明書の更新タイミングはCertCentral画面もしくは通知メールにてお知らせします

ログイン直後のトップページ



・ CertCertにログインすると期限切れが近い証明書が直感的に確認できます

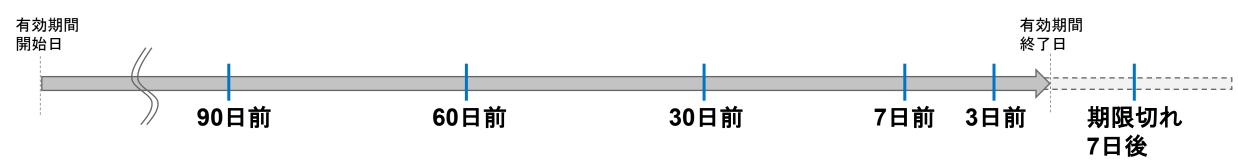
メニューからも期限切れになる証明書の 一覧を確認することも可能です



 $\pm x$ ニューの「証明書」>「期限切れになる証明書」を

更新のお知らせ (メールでの確認方法)

証明書の更新は下記図中の6回のタイミングにメールで通知されます(カスタマイズ可能)



更新案内メール配信先

#	配信先	説明	設定
1	User Placing Order/申請者 [オーダー(証明書申請)別パラメータ]	オーダー(証明書申請)を実行したCertCentralの ユーザー	アカウントメニュー <u>「設定」→「通知」</u> にて <u>「Send emails to user placing order」欄</u> のチェックボックス (デフォルト「ON」)
2	Additional Emails/追加のEメール [オーダー(証明書申請)別パラメータ]	オーダー(証明書申請)時に、「追加のEメール (Additional Emails)」欄に指定したメールアドレス (複数設定可能)	オーダー(証明書申請)時の入力欄 <u>「その他のオーダーオプション」</u> → <u>「追加のEメール」欄</u> にメールアドレスを設定 (デフォルト「空欄」)
3	更新申請通知の送付先 [アカウント設定]	アカウント単位で任意のメールアドレス(固定)を指 定可能(複数設定可能)	アカウントメニュー <u>「設定」</u> → <u>「ユーザー設定」</u> にて <u>「証明書の更新設定」</u> セクション内 <u>「更新要求通知の送付先」欄</u> (デフォルト「空欄」)
4	すべてのアカウント通知を送信する E メールアドレス [アカウント設定]	アカウント単位で任意のメールアドレス(固定)を指 定可能(複数設定可能)	アカウントメニュー <u>「設定」</u> → <u>「通知」</u> にて <u>「すべてのアカウント通知を送信する E メールアドレス」欄 (デフォルトは「アカウント開設者メール」)</u>



その他ご不明な点があれば下記の サポートサイトをご覧ください

CertCentralに関するよくあるお問合せ

https://knowledge.digicert.com/ja/jp/solution/SO29786.html

DigiCert Documentation

https://docs.digicert.com/ja/

ジオトラスト テクニカルサポート

Email: support@geotrust.co.jp

電話: 03-4578-0048 (音声ガイダンス後、3番を選択してください) (平日9時30分~17時30分、ただし祝祭日および年末年始を除く)